

平成 21 年度 第 8 回病院局経営戦略会議概要

日 時：平成 21 年 11 月 16 日（金） 午後 3 時 00 分～午後 5 時 00 分

場 所：県庁 10 階 管理者室

出席者：病院局 病院事業管理者、病院局長、総務課長、
経営企画課長、ほか

病院 各県立病院長、中央病院副院長、
中央病院看護局長、三好病院看護局長、
各県立病院事務局長 ほか

(1) 平成 21 年度決算見込み（9 月末）について

【説明】病院局経営企画課 予算経理担当

平成 21 年度の決算見込みについて示す。

【質疑等】

中央病院：平成 19 年度と比較して、平成 20 年度及び平成 21 年度は新規入院患者数が減少しており、このことが収支に影響しているのではないかと。

海部病院：9 月後半から 10 月前半の入院患者数が少なかったが、10 月後半からは増加してきている。

管理者：赤字について、医師不足が深刻な三好病院及び海部病院は、仕方のない部分はあるかもしれない。しかし、すべての課題や問題を医師不足のせいにするのではなく、少しでも赤字を少なくする努力が必要である。職員全員が一丸となって推し進めていってほしい。

管理者：公営企業である自治体病院会計は、民間病院の会計と方法や内容が違い、自治体病院会計は「実態を反映していない。」という批判もある。決して、「経済性の確保」のためだけに病院運営をしているわけではないが、経営基盤の強化も疎かにはできない。経営の改善なくして良質の医療はなく、「経済性の確保」と「公共性の発揮」という相反する命題を、いかに乗り越えていくかが重要である。年間 22 億円という多額の税金が投入されている県立病院として、県民からの社会的共感が得られるために何が出来るかを、しっかり考えてほしい。

(2) 平成 21 年第二四半期日報集計値について

【説明】病院局経営企画課 経営戦略担当

平成 20 年度の第二四半期の「患者数」、「新規患者数」、「診療単価」等について集計値を報告する。

【質疑等】

管理者：中央病院の平均在院日数の短縮については、限界といったところか。

中央病院：一般病床で12日程度までは短縮できているが、限界に近づいているのかもしれない。

管理者：中央病院が在院日数を短縮すれば、地域の亜急性期病院に転院せざるを得なくなる患者さんが発生し、そのため亜急性期病院に入院していた患者さんは慢性期病院に転院させられ、慢性期病院に入院していた社会的入院などの患者さんは中間施設等に転院させられ、満床になった中間施設等では患者さんを退所させざるを得ないようになる。つまり、「トコロテンの押し出し」と同じように、中央病院が平均在院日数を短縮することによって、末端では路頭に迷う患者さんが発生することもあり得ることを、我々は認識しておくべきである。だからこそ県立病院は、そのような患者さんを地域全体でどのように見ていくかにも、常に心を配っていなければならない。

海部病院：海部病院は、整形外科の平均在院日数は短縮されている。

管理者：新規患者数に関しては、全国自治体病院協議会の調査でも減少しているらしい。海部病院の新規外来患者数の増加の原因は何か。

海部病院：海部病院では、泌尿器科等で新規外来患者が増加している。

中央病院：海部病院の新規外来患者が増えている理由の1つには、患者が複数科受診をしているということが上げられるのではないかと。

管理者：海部病院では7月からDPC対象病院となっているが、導入前後の収支の検証を行ってほしい。

管理者：一次救急患者・二次救急患者・三次救急患者の構成比に関して、前年度の構成比とほぼ変化していない。「コンビニ受診はやめましょう」という広報は、この構成比率を見る限り、あまり効果が出ていないと言える。

(3) アメニティ向上対策の実施状況について

【説明】中央病院

中央病院では外来入口に、糖尿病食の紹介や栄養管理科の統計等の掲示をしている。見る人が興味を持って楽しめる工夫を行ってほしい。

【質疑等】

管理者：中央病院の栄養管理科が、これだけ取り組んでくれているのはありがたい。海部病院では以前から実施しているが、三好病院でも取り組んでもらいたい。中央病院の取り組みについては、三好病院及び海部病院も参考にしてもらいたい。

【説明】三好病院

患者の高齢化や施設の老朽化があるが、平成21年度には、トイレの洋式化やコインロッカーの設置を行った。県民に支えられた病院としていかに快適性、

利便性を提供するのかが、今後の方針である。

【質疑等】

中央病院：コインロッカーの管理はどうしているのか。

三好病院：鍵を紛失した場合は、5,000円いただくことにしている。

管理者：三好病院で行っている「クレームに対する回答の掲示」は大きくて見やすく、分かりやすい。中央病院及び海部病院も参考にしてもらいたい。

【説明】海部病院

海部病院では、アメニティ向上対策として外来化学療法室をはじめ、廊下等において快適な療養空間になるよう心掛けている。また、ソフト面でも接遇研修などを行っている。

【質疑等】

管理者：海部病院の廊下や外来化学療法室は、きれいにしてある。

管理者：玄関入口のすぐ近くに置いてあるパンフレットの置き方を工夫してもらいたい。

(4) その他

・次月分の病院局経営戦略会議の議題について

【説明】病院局経営企画課 経営戦略担当

次月分の「経営戦略会議」の議題について説明する。